

ハンドボール部男子、控えの選手をテストしつつも危なげなく勝利

7月17日（土）に愛知県高等学校ハンドボール選手権大会知多支部予選会男子予選リーグの第1試合が行われ、大府東高校と対戦した。

試合開始時は総体のスターティングメンバーを4人温存し、下級生中心のチームで戦ったが、終始優位に試合を進め、13対5とリードして前半を折り返した。後半の途中からはレギュラーメンバーに加えて1年生も起用したが、優位は変わらず、25対9で勝利した。

選手交代で入った選手の誰もが自分の持ち味を発揮できていた。県大会に出場しベスト16に進出したことで、チームとしての総合力が1ランクアップしたような戦いぶりであった。

予選リーグのもう1試合は大府高校と22日（木）に行われ、予選リーグ1位は23日（金）、24日（土）の決勝トーナメントに進出する。



3年生抜きのスタメン



ここからスカイプレー